

2012年11月6日(火)にコリンズ・テクリスの登録システムを一部改良します。
 主に登録利用者の利便性の向上、登録データの精度向上を目的とし、以下を実施します。
 あわせて、ヘルプ機能(一部)の見直し、更新を実施します。

項目番号	改良内容
1	<p>■ 竣工／完了登録の促進</p> <p>請負金額 2,500万円以上の工事、及び、すべての業務で、工期終了日から一定期間竣工登録あるいは完了登録が行われない場合、利用責任者に登録を促すメールを発信する機能を追加しました。これにより、登録のし忘れを防止します。(竣工登録あるいは完了登録が行われていない実績は、発注機関に実績として認められない場合があります)</p>
2	<p>■ 設計書コードのチェック</p> <p>設計書コードの入力時に、形式(桁数等)のチェック機能を追加しました。(国土交通省地方整備局発注の場合のみ)</p>
3	<p>■ 登録内容確認手順の変更</p> <p>登録内容の確認を発注者に依頼する手順を変更し、発注機関確認者情報の入力誤りを防止するとともに、メールを活用できるようにして確認手順の効率化を図りました。(別紙参照)</p> <p>①発注機関確認者情報の入力を確認後から確認前に変更し、実績情報と併せて確認依頼できるようにしました。</p> <p>②発注機関の了承がある場合、「通知書／登録のための確認のお願い」及び「登録内容確認書」をメールで発注機関確認者に送付するようにしました。</p> <p>③発注機関確認者情報のメールアドレス入力欄、「通知書／登録のための確認のお願い」のメールアドレス表示欄のフォントを他より大きくし、確認をし易くしました。</p> <p>④発注者宛のメールが不着になった場合、登録者へメールにてその旨を通知するようにしました。(システムで不着の確認が可能な場合のみ)</p> <p>(関連)発注機関の住所、電話、FAXは任意入力項目としました。</p>
4	<p>■ 技術者二重登録の防止と解消</p> <p>既に登録されている技術者が新規の技術者として登録されることを防止するため、技術者登録の手順・機能を変更しました。</p> <p>①技術者情報を入力する際、既に同一技術者が登録されているかどうかを確認できる機能を追加し、登録済みであれば、その技術者を選択して登録ができるようにしました。</p> <p>②既登録の技術者を確認する際に、同一の技術者が複数のIDを所持していることが判明した場合、これらを統合する機能を追加しました。(所属の変更が必要な場合は、登録後に書類の提出が必要です)</p> <p>③上記の手続きが誤って実施されないよう、利用責任者への通知機能などを付加しました。</p> <p>これにより、同一の技術者に複数の建設実績技術者IDが発行されている状況が解消され、技術者の実績を正しく把握することができるようになります。</p>